

開会のご挨拶



後山 尚久 先生

大阪医科大学 健康科学クリニック

1979年 大阪医科大学 卒業
1981年 同大学 産婦人科学 助手
1983年 国立鳥根医科大学 第一生化学 助手
1989年 米国オクラホマ州立大学生化学・分子生物学
Physical Science II 部門 教官
1993年 大阪医科大学 産婦人科学 講師
1996年 同大学 産婦人科学 助教授
2003年 大阪市立大学 女性病態学 非常勤講師
2004年 The Editorial Board of American Journal of
Chinese Medicine
2006年 京都大学 漢方医学講義 講師
2006年 藍野学院短期大学 教授
2009年 日本東洋医学会関西支部 支部長
同 年 大阪医科大学 健康科学クリニック

今年もまた、この東洋医学シンポジウムを皮切りに、第60回日本東洋医学会学術総会が開催されます。

毎年本学会学術総会にご参加されている先生方の中には、学会の発表が理論的に大変難解で理解し難いとか、あるいはご自身が日常診療でご苦労されているような身近な症例について得られることが少ない、というようなご不満はなかったでしょうか。

この東洋医学シンポジウムは、例年、日常診療で遭遇されるような症例を取り上げ、各科の垣根を取り払い議論することを目的としています。各症例を提示していただくシンポジストの先生方は、いずれもその分野で西洋医学を究められ、さらにその上に東洋医学のご経験を重ね、見事に東西融合をはかっておられる先生方ばかりです。また例年通り、峯尚志先生にもご参加いただき、随所で有益な漢方的コメントをお願いする予定です。

このようなことから、東洋医学シンポジウムはご参加の先生方にとりまして、明日からのご診療に必ず役立つ情報やヒントが満載されていると思いますので、ぜひご参考にしていただければ幸いです。